

介護サービス施設・事業所 御中

兵庫県福祉部高齢政策課長

令和 5 年度介護ロボット導入支援研修（基礎編・応用編）及び
介護ロボット導入時伴走型フォローアップ支援事業の実施について（通知）

平素より介護保険制度の円滑な運営にご尽力賜り厚くお礼申し上げます。

標記のことについて、本県の介護現場の生産性向上の取組みの一環として、県立福祉のまちづくり研究所と共同で介護ロボット機器等を適切に活用できる人材を育成するための動画・実技研修や、機器の導入を通じた生産性向上の取組みを伴走的に支援する事業を下記のとおり実施致します。

当該事業の実施を希望される場合は対象事業の別添要綱をご確認の上、申込みをお願いします。

記

1 事業内容

(1) 介護ロボットの特徴、使用方法等について解説する動画研修

①事業名	介護ロボット導入支援研修（基礎編）
②事業内容	介護ロボットの種類や導入手順などの基本的な理解を進め、介護ロボットを活用できる人材を育成するための動画研修を実施する。
③申請期間	令和 5 年 8 月 17 日（木）～9 月 22 日（金）17 時
④申請方法	WEB フォーム形式（兵庫県 HP から申込）
⑤受講料	無料
⑥募集事業所数	上限なし
⑦受講対象	介護サービス事業所・施設（介護療養型医療施設、居宅療養管理指導、福祉用具貸与及び特定福祉用具販売を除く。）
⑧申込要件	別添「介護ロボット導入研修（基礎編）研修要綱」又は兵庫県 HP をご確認ください。
⑨留意事項	令和 5 年度介護業務における労働環境改善支援事業補助金（介護ロボット補助金）を申請する場合は、本研修を受講することが必須要件です。 ※介護業務における労働環境改善支援事業（介護ロボット補助金）に関する詳細は下記の URL からご確認ください。 https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/h30roudoukankyoku.html

(2) 補助事業で導入予定の機器を使用した実技研修

①事業名	介護ロボット導入支援研修（応用編）
②事業内容	介護ロボット機器（移乗、排泄、見守り支援の3分野）導入後の施設・事業所内での円滑な活用を目的に、 <u>機器の導入前に導入予定機器を使用して実技指導等</u> を実施する。
③申請期間	令和5年8月17日（木）～ 8月31日（木）17時
④申請方法	WEB フォーム形式（兵庫県 HP から申込）
⑤受講料	無料
⑥募集事業所数	20 施設程度
⑦受講対象	介護サービス事業所・施設（介護療養型医療施設、居宅療養管理指導、福祉用具貸与及び特定福祉用具販売を除く。）
⑧申込要件	別添「介護ロボット導入研修（応用編）研修要綱」又は兵庫県 HP をご確認ください。
⑨留意事項	・本事業を受講した事業所のみ（不採択となった事業所は除く） 労働環境改善支援事業補助金（介護ロボット補助金）の申請期間を別途設定します。（10月頃受付予定） ※本事業が不採択となった場合は、現在の申込期間内で申請してください。（選考結果は9月上旬に案内予定）

(3) 専門職員による業務改善の伴走型支援を受けられる事業

①事業名	介護ロボット導入時伴走型フォローアップ支援事業
②事業内容	介護ロボット機器の導入検討時の課題分析、導入機器の選定、導入後の活用法の指導について、 <u>介護現場の業務改善全般の指導を含めて福祉のまちづくり研究所職員が伴走型支援</u> を実施する。
③申請期間	令和5年8月17日（木）～8月31日（木）17時
④申請方法	WEB フォーム形式（兵庫県 HP から申込）
⑤受講料	66万円（消費税込み） ※県の補助事業を活用することで実質36万円の負担
⑥募集施設数	5施設
⑦実施対象	介護保険施設（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院。ただし、介護療養型医療施設を除く。）
⑧申込要件	別添「伴走型フォローアップ支援事業実施要綱」又は兵庫県 HP をご確認ください。
⑨留意事項	・本事業を実施後、令和6年度以降に本県の生産性向上の取組みとして介護ロボット等の導入効果等の<u>成果報告の機会での発表等を依頼する予定</u>ですので、ご協力をお願いします。 ・令和5年度生産性向上支援（業務改善支援）事業（コンサル補助金）の申請方法については、本事業採択後に個別で案内します。 ・本事業の申請者は補助事業（介護ロボット・ICT）の申請期間を別途設定します。（導入機器選定後に受付予定） ※本事業を不採択となった施設も含めて、申請期間を別途設定

2 申込方法

兵庫県 HP から対象事業の申込 URL より申込みください。

URL : <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/kaigorobotkenshu.html>

【問合せ先】

福祉部高齢政策課介護基盤整備班（担当：高橋）

TEL 078-341-7711（内線 2945）

FAX 078-362-9470

兵庫県 介護ロボット導入支援研修 基礎編

～介護ロボットの理解と導入手順について～

介護ロボットの種類や導入手順などの基本的な理解を進め、介護ロボットを活用できる人材を育成するための動画研修を実施します。本研修は、機器導入の前に、選定の段階から介護ロボットが必要とされる背景や機器の種類等について理解を深め、現場に合った適切な機器選定や、導入後の効果的な活用に資するよう、県立福祉のまちづくり研究所と共同で行います。動画配信サイト YouTube を使用した動画配信により実施しますので、業務の都合に応じて任意のタイミングで受講することができます。

○研修目的 ・介護ロボットの導入手順や基本的な理解を進める

・介護ロボットの種類と製品の特徴を知る

・実際に企業によるプレゼンテーションを受け、製品の違いを理解する

○日 時 申込者に対して順次配信します（申込み後、視聴用 URL をメールでお送りします）

○申込要件 次の要件を全て満たすこと

① 兵庫県内に所在する介護サービス事業所

（介護療養型医療施設、居宅療養管理指導、福祉用具貸与及び特定福祉用具販売を除く。）

② 令和5年度介護業務における労働環境改善支援事業（介護ロボット補助金）を申請して

介護ロボット導入を行う事業所又は今後の機器導入を検討している事業所であること

※令和5年度介護業務における労働環境改善支援事業補助金を申請する場合は、本研修を受講することが必須要件です。（研修受講後にアンケートの回答をもって受講済となります）

③ 1事業所より原則として管理者（施設長）1名及び現場の職員1名以上の計2名以上で

参加すること ※前年度、施設長が受講している場合、現場責任者および現場の方（2名以上）

※併設事業所（例：特養併設の短期入所等）の場合も、事業所ごとに申込みください。

○研修内容[プログラム]

時間	内容	講師
20分	兵庫県における介護現場の生産性向上の取組みと介護ロボット導入等の導入支援	兵庫県福祉部 高齢政策課 課長 田畑 司 氏
20分	日本における介護の現状と介護ロボットへの期待	福祉のまちづくり研究所 所長 陳 隆明 氏
60分	介護ロボットに期待されるメリットと効果的な導入・活用へのアプローチ	(株) エヌ・ティ・ティ・データ経営研究所 情報未来イノベーション本部 先端技術戦略ユニット アソシエイトパートナー Healthcare Implementation グループ グループ長 足立 圭司 氏
60分	介護ロボットを知ろう！ ～見守り支援分野の介護ロボット～ 1. 見守り支援分野の介護ロボットについて 2. 見守り支援機器の紹介 ・シルエット見守りセンサ（キング通信工業株式会社）	

	<ul style="list-style-type: none"> ・次世代予測型見守りシステム ネオスケア（ノーリツプレジジョン株式会社） ・HitomeQ（コニカミノルタ株式会社） ・LIFELENS（パナソニックホールディングス株式会社） ・自立支援型介護見守りロボット A.I.Viewlife（エイ アイ ビューライフ 株式会社） ・aams（株式会社バイオシルバー） ・ベッドセンサーシステム（ミネベアミツミ株式会社） ・見守りライフ（トーテックアメニティ株式会社）
35分	<p>介護ロボットを知ろう！ ～移乗支援分野の介護ロボット～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 移乗支援分野の介護ロボットについて 2. 移乗支援機器の紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・J-PAS fleairy（株式会社ジェイテクト） ・マッスルスーツ エブリィ（株式会社イノフィス） ・レイボ エクソスケルトン（株式会社加地） ・Hug T1-02（株式会社 FUJI） ・ROBOHELPER SASUKE（マッスル株式会社） ・SATOILET（旋回機構付き）（株式会社がまかつ）
35分	<p>介護ロボットを知ろう！ ～排泄支援分野の介護ロボット～</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 排泄支援分野の介護ロボットについて 2. 排泄支援機器の紹介 <ul style="list-style-type: none"> ・ラップポンシリーズ（日本セイフティー株式会社） ・ベッドサイド水洗トイレ 流せるポータくん3号（株式会社アム） ・水洗ポータブルトイレ キューレット（アロン化成株式会社） ・リリアムスポット2（株式会社リリアム大塚） ・排泄動作支援機器 SATOILET（株式会社がまかつ）

○受講料 無料

○申込および受講期間 令和5年8月17日（木）～令和5年9月22日（金）

○申込方法 兵庫県ホームページ申込 URL よりお申し込みください。

URL : <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/kaigorobotkenshu.html>

○受講方法 申込者に対し、福祉のまちづくり研究所が別途送信する視聴用 URL より動画配信サイト YouTube にアクセスして視聴してください。

また、**研修受講後にアンケートの回答をもって受講確認**といたします。

（受講確認アンケートは視聴用 URL メールに回答フォーム URL を添付いたします。）

※同一法人内での視聴用 URL の流用はご遠慮ください。

（受講される際は、必ず事業所ごとに申込みください）

○問合せ先

研修内容に関すること

兵庫県立福祉のまちづくり研究所 TEL : 078-927-2755 mail : robo-shien@assistech.hwc.or.jp

申込要件、補助金、制度に関すること

兵庫県福祉部高齢政策課 介護基盤整備班 TEL : (代表) 078-341-7711 (内 2945)

兵庫県 介護ロボット導入支援研修 応用編

～介護ロボットの導入継続に向けた運用方法について～

施設課題に沿った介護ロボットの導入および円滑で効果的な介護ロボットの運用を考えられる人材育成を図るため、移乗・排泄・見守り支援分野の3分野の介護ロボットについて、介護ロボット補助金（介護業務における労働環境改善支援事業）で導入予定である機器を使用して、導入後を見据えた活用方法（適切な機種、台数、運用方法）についての実技研修を実施します。

本研修で使用する対象機器は「[応用研修対象機器一覧](#)」をご確認ください。

○ 研修目的

- ・施設課題に沿った介護ロボットの導入を検討する機会とする
- ・導入する介護ロボットの製品の特徴を把握し、介護ロボットの運用方法を検討する機会とする
- ・導入した介護ロボットの導入により改善する業務を焦点下し、その導入効果を確認する手段を獲得する

○ 日 時 令和5年9月頃～（詳細は採択事業者に別途通知します）

○ 場 所 兵庫県立福祉のまちづくり研究所 2階次世代型住モデル空間

○ 申込要件 次の要件をすべて満たすこと

①兵庫県内に所在する介護サービス事業所

（介護療養型医療施設、居宅療養管理指導、福祉用具貸与及び特定福祉用具販売を除く。）

②令和5年度介護業務における労働環境改善支援事業（介護ロボット補助金）を申請して介護ロボットの導入を行う事業所

※本事業を受講した事業所については、介護ロボット補助金の申請期限を別途設定します。

（10月頃受付予定です。）ただし、不採択となった場合は、通常の申込期間内で申請してください。

③令和5年度介護ロボット導入支援研修（基礎編）を受講済または受講予定であること。

（応用編申込時点では、申込のみで可ですが、必ず、本研修の申込期間内に基礎編を受講ください。）

④1施設より原則として管理者（施設長）1名および現場の職員1名以上（計2名以上）が参加できる事業所（最大5名）

○ 募集定員 20事業所程度（選考により採択事業所を決定します。選考結果は9月上旬までに案内予定）

○ 研修内容[プログラム]（予定） 13:00～16:30 適宜休憩を設けます

時間	内容
30分	PDCAサイクルを用いた介護ロボットの現場での運用について
30分	導入機器の説明（製品特徴、導入施設の運用場面紹介）、質疑応答込み
60分	ディスカッション①施設状況、導入機器の整理、施設課題と介護ロボットに期待する効果
60分	ディスカッション②改善を期待する業務および機器の運用案、効果確認手段
20分	情報共有（発表）、全体質疑応答

- 受講料 無料
- 申込期間 令和5年8月17日（木）～令和5年8月31日（木）
- 申込方法 兵庫県ホームページ申込 URL よりお申し込みください。

URL : <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/kaigorobotkenshu.html>

兵庫県ホームページ QR コードはこちら⇒



- 事前課題 **受講前に施設背景や導入機器、改善課題等を記載する事前課題を配布しますので、事前課題のご提出にご協力をお願いします。**

（受講前に施設職員からの情報収集、課題の確認、運用方法の検討を行うことが望ましいです。）

- 問合せ先

研修内容に関すること

兵庫県立福祉のまちづくり研究所

TEL : 078 - 927 - 2755 Mail : robo-shien@assistech.hwc.or.jp

申込要件、補助金、制度に関すること

兵庫県福祉部高齢政策課 介護基盤整備班

TEL : (代表) 078-341-7711 (内 2945)

令和5年度 兵庫県介護ロボット導入支援研修（応用編）

応用研修対象機器一覧

1. 移乗支援機器

（装着型）

- ・マッスルスーツ エブリィ（株式会社イノフィス）
- ・レイボ エクソスケルトン（株式会社加地）
- ・J-PAS fleairy（株式会社ジェイテクト）

（非装着型）

- ・ROBOHELPER SASUKE（マッスル株式会社）
- ・Hug T1（株式会社FUJI）
- ・SATOILET（旋回機構付き）（株式会社がまかつ）

2. 見守り支援機器

- ・次世代予測型見守りシステム ネオスケア（ノーリツプレジジョン株式会社）
- ・シルエット見守りセンサ（キング通信工業株式会社）
- ・aams（株式会社バイオシルバー）
- ・LIFELENS（パナソニックホールディングス株式会社）
- ・HitomeQ（コニカミノルタ株式会社）
- ・眠りSCAN（パラマウントベッド株式会社）
- ・見守りライフ（トーテックアメニティ株式会社）
- ・みまもりベッドセンサーシステム（リコージャパン株式会社）
- ・自立支援型介護見守りロボット A.I.Viewlife（エイ アイ ビューライフ 株式会社）

3. 排泄支援機器

- ・リリアムスポット2（株式会社リリアム大塚）
- ・排泄動作支援機器 SATOILET（株式会社がまかつ）

※対象機器に含まれない機器を導入される場合はご相談ください。

兵庫県 介護ロボット導入支援研修 応用編

～介護ロボットの導入継続に向けた運用方法について～

介護ロボットを導入することになったけど・・・



うまく使えるか不安！

施設課題が解決できるのか不安

どうやって運用・活用するの？

人材育成の手段がない！



応用編を受講ください！施設単位での悩みを解決します！

介護ロボット導入支援研修（応用編）では！

導入機器を用いた特徴の説明と体験

- ◆申請した介護ロボットの実機を用いて、製品の特長を確認できます。
- ◆「見て、触れて、体験」できます。



施設課題の再考～運用、効果判定まで

- ◆施設課題の再考から機器の選定・導入、導入後の運用・活用、効果判定まで一連の導入を自施設で検討できるようにサポートします！

専門職のファシリテート

- ◆それぞれの施設課題に沿ったディスカッションを行います。（施設単位）
- ◆1施設に1人の介護ロボットに精通した専門職が対応します。



施設課題の解決に向けた機器選定

- ◆本研修を受講し、施設課題を再考する中で、課題解決に効果的な機器が導入予定機器以外にある場合、**※導入機器を変更することが出来ます！**
※本研修を受講した事業所については、令和5年度労働環境改善支援事業補助金（介護ロボット補助金）の申請期限を個別で別途設定します。

ノウハウを施設に持ち帰り、実践！
研修後にご相談いただけます！

【お問合せ】

詳細は研修要綱をご確認ください



- ・研修内容に関すること：兵庫県立福祉のまちづくり研究所
TEL:078-927-2755 mail: robo-shien@assistech.hwc.or.jp
- ・申込要件、補助金、制度に関すること：兵庫県福祉部高齢政策課 介護基盤整備班
TEL: (代表) 078-341-7711 (内2945)

兵庫県 介護ロボット導入時伴走型フォローアップ支援事業

介護ロボット導入検討時の課題分析、導入機器の選定、導入後の活用法の指導について、介護現場の業務改善の指導を含めて兵庫県立福祉のまちづくり研究所が伴走型支援を行います。

本事業の目的

介護現場が抱える生産性向上に関する課題について、介護ロボットや福祉用具の専門家である福祉のまちづくり研究所の専門職員による課題分析、各種支援を行うことで、適切な機器選定、導入機器を活用した介護業務全般の業務改善による生産性向上を目指します。

なお、本事業の採択施設は介護ロボット活用人材に関する「モデル的な取組みを行う施設」として、県が実施する介護ロボット等の活用の取組みの横展開への協力をお願いします。

- **実施期間** 令和5年9月頃～令和6年3月31日まで
- **実施場所** 本事業を実施する施設内への訪問支援（ZOOM等によるWEB支援も行います）
- **申込要件** 次の要件を全て満たすこと
 - ①兵庫県内に所在する介護保険施設
（特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、介護医療院。ただし、介護療養型医療施設を除く。）
 - ②令和5年度介護業務における労働環境改善支援事業（介護ロボット補助金）及び令和5年度在宅介護事業所・介護保険施設における業務効率化支援事業（ICT補助金）を申請して、介護ロボット・ICTを導入する施設
※本事業を申請する施設については、介護ロボット補助金とICT補助金の申請期限を別途設定します。（導入機器選定後に受付予定です。）
 - ③令和5年度生産性向上支援（業務改善支援）事業（コンサル補助金）を申請して、介護ロボット・ICT導入及び介護現場の業務改善を行う施設
（コンサル補助金の申請方法については、**本事業採択後**に個別で案内します。）
※ただし、令和2年度以降、兵庫県が実施する生産性向上支援（業務改善支援）事業（コンサル補助金）の補助を受けた施設については、本事業を申込できません。
 - ④令和5年度介護ロボット導入支援研修（基礎編）を受講済または受講予定であること。
（本事業申込時点では、申込のみで可ですが、必ず本事業の申込期間内に基礎編を受講ください。）
- **募集定員** 5施設（定員は申込み状況、予算状況により前後する場合があります。
また、選考により採択事業所を決定します。）

○ 事業内容

事業内容	
講義	PDCA サイクルを用いた介護ロボットの現場での運用について
ワークショップ	① 施設の課題抽出と、解決方法の提案
	② 実行計画の策定
	③ 改善活動の取組み支援、研修等の職員教育支援
	④ 改善計画の振り返りと、計画の見直し

※現地での訪問支援に加え、ZOOM を活用した WEB 支援を適時行います。

○ 受講料 66万円（消費税込み）

（県補助金（※）を活用することで**実質負担36万円**）

※本事業は、兵庫県が実施する生産性向上支援（業務改善支援）事業補助金を申請することを条件としています。**採択されると30万円の補助**を受けることができます。

※本事業採択後、申請法人と県立福祉のまちづくり研究所（社会福祉法人兵庫県社会福祉事業団）との間で業務委託契約をします（詳細は採択者に別途通知します）。

○ 申込期間 令和5年8月17日（木）～令和5年8月31日（木）

○ 申込方法 兵庫県ホームページ申込 URL よりお申し込みください。

URL : <https://web.pref.hyogo.lg.jp/kf05/kaigorobotkenshu.html>

兵庫県ホームページ QR コードはこちら⇒



○ その他

本事業を実施後、令和6年度以降に本県の生産性向上の取組みとして介護ロボット等の導入効果等の成果報告の機会での発表等を依頼する予定ですので、ご協力をお願いします。

○ 問合せ先

実施内容に関すること

兵庫県立福祉のまちづくり研究所

TEL : 078 - 927 - 2755 Mail : robo-shien@assistech.hwc.or.jp

申込要件、補助金、制度に関すること

兵庫県福祉部高齢政策課 介護基盤整備班

TEL : (代表) 078-341-7711 (内 2945)